

森林と大地と人が輝くまち

しもかわ

令和6年 No.203

議会だより

2



表紙の写真 令和6年1月6日 はたちを祝うつどい

p3~ 12月定例会議・一般質問

p9~ 10月・11月臨時会議

p11~ 決算認定審査

p12~ 道内・町内所管事務調査

p14~ 議員とフリートーク

p15~ 高校生議会見学・議会活動日誌

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

下川町議会に對しまして、日頃からご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

本年は、議会活動をより身近なものとして捉えていただく取り組みに加えて、先進事例を調査研究して、よりよい下川町の実現のために積極的に提案する議会のあり方を探求したいと考えます。

これまで下川町を築き、支えてきた諸先輩が様々な課題に取り組み、乗り越えてきた思いを引き継ぎつつ、町政推進の一翼を担う議会として、町民の皆様からの信託と期待に応えられますよう、議員一人ひとりの努力を結集し、議会としてのチーム力を高めてまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



下川町議会議長

あびこ
我孫子
ひろまさ
洋昌

長年の懸案だったスリム化を図り、軽やかな身のこなしが似合うようになりたい。



おおし いさお
大西 功 議員

今年は高めの中性脂肪の値を正常値まで下げます。



さくらぎ まこと
桜木 誠 副議長

最近、視力の衰えが顕著です。視力回復手術でも受けてもうひと踏ん張り！



おんishi なおき
小原 仁興 議員

元日より備忘録程度の日記をつけています。一年間続けて行くよう頑張ります。



さいとう よしのぶ
斉藤 好信 議員

孫たちとスポーツが楽しめるよう健康管理と体力維持に努めます！



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

いろいろな人と話をする。現場に行く。動く年にしたいです。



なかた たかのすけ
中田 豪之助 議員

町のためにお役に立てるよう、心身の健康に気をつけます。

事務局長 神野 みゆき
事務係長 野崎 匡延
一般事務 安藤 幸恵

12月定例会議 12月11日～14日

【定例会議のあらまし】

12月定例会議では、行政報告、条例の新規制定や改正、指定管理者の指定、一般会計や各種特別会計、病院事業会計の補正予算などが提案され、一部は総務産業常任委員会に付託し、全て原案通り可決しました。

また、町内・道内所管事務調査の結果報告をしたほか、5名の議員が一般質問を行いました。

《行政報告》

◆一般財団法人下川町ふるさと開発振興公社令和5年度中間決算報告について

五味温泉と結いの森の運営状況について、令和5年4月から9月までの上半期事業収支差額は五味温泉がマイナス1,106万円、結いの森がプラス738万円。

五味温泉は非常に厳しい財政状況のため、指定管理料の増額を一



五味温泉

般会計補正予算で提案するとの報告がありました。

《条例》

◆下川町歯科診療所誘致条例

町内の歯科医療提供体制の充実を図り、住民の健康と福祉の増進に寄与することを目的に、歯科診療所の開業・経営のための設備などの整備、研修や資金融資など多面的な支援を行うため、新たな条例を制定するものです。

この議案は総務産業常任委員会（以下、委員会という）に付託し審査を行い、「町民からの聞き取りはしたのか」に対し「介護サー

ビス利用者の町外歯科利用が17件あったため提案した」「歯科医師確保の見込みは」に対し「同じような制度を制定した近隣市町村での実績はなく、ハードルは高い。PRに努めて歯科医師を確保したい」「町立の歯科医院という考えはなかったのか」に対し「自主的な経営を主体として民間活力を利用したい」「既存の施設は利用しないのか」に対し「衛生環境を考慮し、新設が望ましい」などの質疑と答弁がありました。

これらを踏まえ、委員会では「歯科医師の誘致に向けて積極的に募集活動をする必要がある」との意見が付されました。本会議の採決では全員賛成により原案通り可決しました。

《補正予算》

◆一般会計補正予算（第7号）

補助事業の採択、職員の給与改定、緊急を要するものなどによる補正予算が提案されました。

主な内容は、

・福祉灯油事業

経済的負担の軽減を図るため、灯油100リットル（相当）を支援

396万円増額

・歯科診療所誘致事業

新たに歯科診療所を誘致するための経費

72万円増額

・畑地化促進事業

土地改良区内の土地において、水田を畑地化する際に、地区から除外などする際に生じる経費を支援

4,720万円増額

・五味温泉施設管理事業

物価高騰などに伴う指定管理料

2,300万円増額

・一の橋地区地域熱供給施設改修事業

イチゴ栽培ハウスへ熱導管を延長するための実施設計費

303万円増額

・町道除排雪事業

4,770万円増額

・克雪事業

新たに屋根の雪下ろし経費を支援

60万円増額

・公民館・町民会館管理運営事業
公民館蒸気ボイラーの不具合に
伴う修繕料 204万円増額

この議案についても委員会に付
託し審査を行い、「五味温泉の指
定管理料の増額は、経営改善策を
示すことが先では」に対し「利用
者の伸び悩みが背景にあり、今回
の補正をしなければ、年度末まで
苦しい経営になる可能性がある。

12月には理事などで構成した経営
改善委員会を立ち上げ、2月に経
営改善計画が示される予定」

「一の橋地区地域熱供給施設改修
事業で、戸田建設(株)の負担は発生
するか」に対し「ハウス前までは町
が負担し、引込みからは戸田建設
(株)の負担となる」「公民館のパネ
ルヒーターの蒸気漏れの状況は」
に対し「パネルヒーターのバルブ
から漏れている。バルブのみ交換
する」などの質疑と答弁がありま
した。

これらを踏まえ、委員会では「五
味温泉は公設民営である以上、経

営改善案の策定には町も積極的に
関与しながら、黒字化を目指した
実効性のある内容にすべき。町費
支出が過度にならないようチェツ
クしていく必要がある」との意見
が付されました。本会議の採決で
は全員賛成により原案通り可決し
ました。

◆一般会計補正予算(第8号)

国の総合経済対策として、低所得者世帯支援枠の拡大と、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するため、重点支援地方交付金が追加となり、補正予算が提案されました。

- ・住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金事業 4,271万円
 - ・子育て世帯物価高騰支援事業 993万円
 - ・スーパープレミアム付商品券事業 1,120万円
- 採決では全員賛成により原案通り可決しました。



[YouTube] QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



(動画時間) 43分
3:26 委員長報告



(動画時間) 7分
2:34 議案上程



(動画時間) 8分
4:09 議案上程



(動画時間) 126分
5:32 行政報告
11:12 議案上程

12月定例会議の審議議案と議員の賛否(令和5年12月11日)

議案の件名・概要・結果		結果	桜木	奥崎	小原	中田	大西	斉藤	(欠番)	我孫子	議決日
町長提出議案: □ 議員又は委員会提出議案: △ 賛成: ○ 反対: × 欠席: 欠			誠	裕子	仁興	豪之助	功	好信		洋昌	
△	下川町議会議員の議員報酬額及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	-		12月11日
□	下川町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-		
□	下川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-		
□	下川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-	※	
□	下川町公営住宅管理条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-		
□	下川町地域優良賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-		
□	下川町営住宅使用条例の一部を改正する条例	//	○	○	○	○	○	○	-		

※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。

12月定例会議の審議議案と議員の賛否（令和5年12月11日～12月14日）

議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠		結果	桜木誠	奥崎裕子	小原仁興	中田豪之助	大西功	斉藤好信	(欠番)	我孫子洋昌	議決日
<input type="checkbox"/>	下川町新規就農者等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	12月11日
<input type="checkbox"/>	下川町体育施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町共生型住まいの場の指定管理者の指定について (指定先：社会福祉法人 下川町社会福祉協議会)	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町下水道事業特別会計補正予算(第4号) 補正額：△118万円 補正後の額：3億2,407万円 補正内容：人事院勧告に伴う人件費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号) 補正額：2,168万円 補正後の額：15億5,053万円 補正内容：人事院勧告に伴う人件費の増額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町介護保険特別会計補正予算(第4号)(介護保険事業勘定) 補正額：△85万円 補正後の額：5億2,101万円 補正内容：人事院勧告に伴う人件費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町介護保険特別会計補正予算補正予算(第3号)(介護サービス事業勘定) 補正額：△630万円 補正後の額：3億4,470万円 補正内容：人事院勧告に伴う人件費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 補正額：△8万円 補正後の額：4億9,125万円 補正内容：人事院勧告に伴う人件費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 補正額：△100万円 補正後の額：6,477万円 補正内容：額の確定による北海道後期高齢者医療広域連合に対する保険料等負担金の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町病院事業会計補正予算(第3号) 補正額：病院事業収益 1,102万円 補正後の額：5億7,586万円 病院事業費用 △892万円 補正後の額：6億98万円 資本的収入 △178万円 補正後の額：1,913万円 資本的支出 △294万円 補正後の額：2,411万円 補正内容：人事院勧告による給与費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町土壌改良施設の指定管理者の指定についての撤回について (上記議案は12月11日に総務産業常任委員会へ付託し審査)	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	12月12日
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町一般会計補正予算(第7号)の撤回について (上記議案は12月11日に総務産業常任委員会へ付託し審査)	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町歯科診療所誘致条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	-	12月14日
<input type="checkbox"/>	下川町簡易水道事業の設置等に関する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町下水道事業の設置等に関する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町農業振興基本条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	下川町中小企業振興基本条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町一般会計補正予算(第7号) 補正額：6,539万円 補正後の額：57億1,559万円 補正内容：町道除排雪事業に係る委託料の増額、人事院勧告に伴う人件費の減額 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町一般会計補正予算(第8号) 補正額：6,384万円 補正後の額：57億7,943万円 補正内容：住民税非課税世帯物価高騰臨時給付金事業にかかる経費の計上 など	〃	○	○	○	○	○	○	○	-	

※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。

令和6年度予算編成と 公約実現への取り組みは



(動画時間)
40分



さくらぎ まこと
議員 桜木 誠

町長：行財政運営の効率化と サービスの向上を目指す

その他の質問事項

▶母村・高鷲村(現・郡上市高鷲町)との
交流について

質問

町長公約の実現に向けて、令和6年度予算へ特に重点的に反映していきたいと考えている方針などについてお答えください。

中でも住民サービスの向上に必要な職員の人材育成や、効率的で効果的な行財政運営に向けた公共施設の再編・統廃合は、重要なものと思えますがどう考えますか。

町長 総合計画や行政改革大綱などを基本に、行財政運営の効率化とサービスの向上を目指します。

職員の研修によって知識や意欲の向上を図ります。また、公共施設の再編・統廃合は、利用者などの理解や合意の下に進めていきます。

質問

下川町の母村・高鷲村(高鷲町)がある郡上市との交流について、今後も友好交流協定の締結など前向きに進めるべきと思えますがどう考えますか。

町長

これまで同様に交流と連携を密にして、様々な分野で絆を深めていきたいと考えています。また、来年3月の郡上市長選挙後に次期体制が整った後、表敬訪問をし、友好交流協定も視野に入れて交流を深めたいと考えています。

DXで住民サービス向上と 職員の育成を



(動画時間)
38分



なかた ごうのすけ
議員 中田 豪之助

町長：相談しやすい役場窓口と 職員の事務軽減をめざしたい

その他の質問事項

▶障がいのある方の働く場について
▶森林環境について

質問

北見市の窓口サービス改善の取り組みは住民目線に立った、業務改善にも繋がる優れた事例です。業務の標準化が成功の要因で、それにはキーマンとなる人材が必要ですが、キーマン育成の計画はありますか。

町長

窓口での行政手続きの簡素化による住民の利便性向上や業務効率化に向け、システムの導入や先進地視察、研修などにより、デジタル人材の育成に努めます。

再質問

デジタル技術を活用して業務の効率化を図るDX(デジタルトランスフォーメーション)のXは業務の変革、改革という意味で、Dのデジタルではなく、Xの部分が重要です。関連するソフトを使って業務の効率化と住民福祉の向上を図ってはいかががでしょうか。

町長

地域には新たな課題が増えており、2000年以降、国と地方が対等であるとの考えの下で、権限移譲なども含め、事務が非常に増えています。業務の見直しを行いながら、様々な課題解決に向けて、事務事業を組み直していくことを進めていきたいと考えています。



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

子育て支援施策で医療費無償化を高校生まで拡充すべき



(動画時間)
55分

町長：新年度に医療費無償化を実現したい

その他の質問事項

▶町長の目指す町の姿について

質問 高校生までの医療費無償化と言うのは、子育て支援でもあり、少子化対策でもあります。どのよう
に子育てをする環境を整えてい
るか、今まで幾度も訴えてきまし
た。新町政になった今、具体的
な方針を示してください。

町長 現在、総合計画見直しの段
階で、実施方法や時期は検討中
ですが、担当の保健福祉課に指
示し、担当の保健福祉課に指
示し、高校生までの医療費無償
化については、新年度に実現し
たいと考えているところです。

質問 全ての公共施設の維持管理
は困難で、明確な構想と数値目
標を設定し、施設の利用状況や
管理経費などを踏まえ、中長期
的な施設の在り方の検討が必要
です。また、高齢者が住み続け
られる入居施設の整備の検討が
必要と考えますが、町長の考え
を示してください。

町長 公共施設の今後については、
町民の意見を踏まえ、先送りす
ることなく目標を明確にし、方
向性を決めていきます。また、
高齢者の入居施設増設は、財
源なども含め研究する必要がある
と考えています。

下川町農産物加工研究所の 民営化の形態は



(動画時間)
16分

町長：施設管理を町、製造販売・在庫管理
を下川事業協同組合が担う、公設民
営方式を予定している



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

質問 下川町農産物加工研究所は、
来年4月に経営移行できるの
ですか。その形態はどうなり
ますか。

町長 令和6年4月に経営移行
できるように打合わせを重ねて
おり、施設管理の責任を町、
製造販売・在庫管理を下川事
業協同組合が担う公設民営
方式を予定しています。

再質問 施設を貸す形になり、
使用料の徴収もありますか。

産業振興課長 その通りです。

再質問 原料の買取り価格による
農業振興政策はどうなります
か。

産業振興課長 買取り価格は、
現状を継続する事で了解を得
ています。生産計画の範囲を超
えた場合は単価の調整をする
場合があり、設立を計画して
いる協議会の中で協議してい
きたいと考えています。

再質問 今後、経営不振などで
町から補填する可能性があります
か。

産業振興課長 状況に応じてサ
ポートしていきたいと考えてい
ます。

町長 町として協力できると
ころはしていきたいと考えてお
り、下川事業協同組合が製造・
販売のノウハウを継承し運営
することが、農業振興にもつな
がるという考えで進めていき
ます。

公共施設の看板撤去と ルール化を



(動画時間)
48分



おばら よしおき
小原 仁興 議員

町長：協議の上、看板撤去をしていく

その他の質問事項

▶ 中間支援組織設立に向けた状況について

質問

公共施設の譲渡、売却処分について、町の所有からすてに外れている公区会館などの看板は、町費若しくは、取得者の負担において撤去する必要があると思いますが、町長の考えを伺います。

町長

公共施設の譲渡などに際し、看板の撤去は、現在建物の備品、看板なども含め現状のままです。引渡しを行ってまいります。今後については、契約時に双方で確認を行い、町若しくは、買い受け人が撤去するかを協議の上で明確にし、対応してまいります。

再質問

考えが明確であれば、条例などでルール化する考えはありませんか。

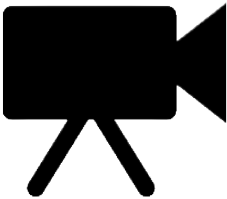
町長

まずは売買契約時に協議をしていくことから始めて、ルール化する必要があると判断した時は、条例や規則、契約条項で定めるなどの対応をしたいと思っております。

【YouTube】

QRコードを読み取ると各議員の一般質問の映像が見られます。また、過去に開催した議会の本会議、質問や答弁なども見ることができます。

詳しくはホームページをご覧ください。YouTube「北海道下川町議会」のチャンネルへお越しください。



下川町議会

検索 

<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>



ホームページ



北海道
下川町議会
チャンネル



議会の本会議や、一般質問などは傍聴することができます。
役場3階議会議場前に傍聴者受付がありますので、受付票に住所・氏名を記載し、受付箱に投函してから、傍聴席へお入りください。
皆様のお越しをお待ちしています。

次からは、10月臨時会議、11月臨時会議に提案された案件の概要を掲載しています。

10月臨時会議 10月13日

《行政報告》

◆職員の不祥事に係る懲戒処分等について

①教育委員会において管理している公用車が、令和5年7月30日で車検切れのまま7月31日に同車両を運転した事に伴い、公用車を管理していた教育委員会の職員3人を訓告、1人を厳重注意としました。自賠責保険については支払い済みでした。

②令和5年7月に上川総合振興局に匿名で、あけぼの園での高齢者虐待の疑いについて電話で通報がありました。下川町保健福祉課及び上川総合振興局で監査などを行い、職員及び利用者からの調査結果を基に、虐待対応ケース会議にて、虐待行為の有無について判断しました。

その結果、虐待行為7件、不

適切行為2件を確認し、あけぼの園勤務の40代男性介護職員を免職、2名の職員を訓告とする懲戒処分などを行いました。

《認定》

◆令和4年度各種会計歳入歳出及び公営企業会計決算認定について

9月定例会議において決算認定特別委員会に付託された各種会計決算認定について、決算認定特別委員会委員長より報告がありました。(詳しくは11ページをご覧ください)

11月臨時会議 11月1日

《行政報告》

◆あけぼの園における虐待行為等に関する再発防止策について

①入所者ケア・認知症対応・倫理・法令順守などの研修を計画的に実施し、虐待防止委員会での検討を継続するなど、職員全体会議研修で意識啓発を進めています。

②虐待対応指針及びマニュアル

の整備を行い、職員相互の監視けん制体制を取るよう、周知を行っています。

③会議を通し、利用者情報及びサービスに必要な情報を共有するとともに、会議欠席者への引き継ぎ及び会議録などでの確認を徹底し、情報共有体制の強化を進めています。

④業務量に見合った人員の確保や見守りカメラの全室設置など、労働環境や施設環境の整備を進めています。

《条例》

◆特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

10月臨時会議にて行政報告のあった職員の不祥事について、理事者の管理監督責任を明確にするため、11月分の給料を町長は15%減額、副町長及び教育長は5%減額するものです。

《一般》

◆議会の議決に付すべき工事請負契約の変更について

下川浄水場建設工事について、賃金水準などの変動により公共工事設計労務単価が上昇したため、工事請負金額を5,769万1,700円増額し、14億1,0



下川浄水場建設現場

14万3,900円とするものです。

◆簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

一の橋浄水場浄水濁度計の修繕及び桑の沢配水池配水流量計取替工事に係る経費を計上。半導体を使用する配水流量計は、今年度中の納品が困難なため、工事請負費を繰越明許費として予算に定めるものです。



【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



(動画時間) 26分
9:59 委員長報告

10月臨時会議の審議議案の議員の賛否（令和5年10月13日）

議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠		結果	桜木誠	奥崎裕子	小原仁興	中田豪之助	大西功	斉藤好信	(欠番)	我孫子洋昌	議決日
<input type="checkbox"/>	令和4年度下川町各種会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	※	10月13日
<input type="checkbox"/>	令和4年度下川町公営企業会計決算認定について	//	○	○	○	○	○	○	-		



(動画時間) 46分
8:35 議案上程

11月臨時会議の審議議案と議員の賛否（令和5年11月1日）

議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠		結果	桜木誠	奥崎裕子	小原仁興	中田豪之助	大西功	斉藤好信	(欠番)	我孫子洋昌	議決日
<input type="checkbox"/>	下川町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	-		11月1日 ※
<input type="checkbox"/>	議会の議決に付すべき工事請負契約の変更について 下川浄水場建設工事 契約金額(変更後)：14億1,014万3,900円	//	○	○	○	○	○	○	-		
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号) 補正額：500万円 補正後の額：15億2,885万円 補正内容：桑の沢配水池配水流量計取替工事に係る経費の増額など	//	○	○	○	○	○	○	-		
<input type="checkbox"/>	令和5年度下川町介護保険特別会計補正予算(第3号)(介護サービス事業勘定) 補正額：200万円 補正後の額：3億5,100万円 補正内容：あけぼの園施設内見守りセンサー増設に伴う備品購入費の増額など	//	○	○	○	○	○	○	-		
<input type="checkbox"/>	専決処分(第4号)の報告について (議会の議決に付すべき工事請負契約の変更について) 下川浄水場造成整備等工事 契約金額(変更後)：1億4,132万300円	報告済	-	-	-	-	-	-	-		

※議長は議事の進行を行うため、賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。



令和4年度各種会計等 決算認定審査

委員会審査：9月29日、10月2日・5日
委員長：齊藤好信 議員
副委員長：桜木誠 議員



(動画時間) 26分
9:59 委員長報告

◆決算の概要

一般会計の決算状況は、歳入が60億9,360万円で対前年度比で1.3%減少し、町債の臨時財政対策債の減少がその主要因となっています。

歳出は、58億5,734万9,000円で対前年度比で2.3%減少し、小・中学校冷房機設置工事などにより、投資的経費が増加した一方で、基金積立額の減少がその主要因となっています。

◆委員会審査

委員会においては、所管課ごとに説明を受け、歳入では収入の確保に努めているか、また、歳出においては、予算が目的どおりに適正に執行されているか、費用対効果が発揮されているかなどを主眼に審査を行い次の4点について、理事者の見解と回答を求めました。

【理事者の見解・回答】

○公共施設の今後の在り方について

公共施設総合管理計画などに基づき、施設の機能統合などについて、利用する団体などに対して十分な理解が得られるよう

丁寧な説明を行い、合意形成を図っていく。

○多額の不用額が発生しない予算の適正執行について

常に予算の執行状況を把握し、適正な時期に補正減などを行うよう明確な指示を行うとともに、予算編成の際は、十分な精査を徹底するよう指示を行う。

○福祉・医療施設の経営改善等について

今後、福祉・医療関係職場が連携して情報共有・共通認識を持てる組織を立ち上げ、経営改善を進めていくとともに、利用者などに対するサービスの充実のため、職場環境の改善や職員の資質向上を積極的に進める。

○農・林・商工業及び福祉・医療分野の人材確保対策について

タウンプロモーション推進部で移住や定住・就業・企業支援などを担っている。農・林・商工業などの審議会において、共通する課題解決に向けた制度づくりなどのための仮称「産業振興基本条例」の制定などを進めていく考えである。

◆審査意見

町民のニーズに対応した公共施設の再編・統廃合、予算の適正な執行に向けたガバナンスの強化、福祉・医療施設の経営改善や利用者などに対するサービスの向上のための職員の資質向上に対する明確な対応方針、各種産業の人材確保等に向けた新たな仕組み・制度づくりなどに期待するものとともに、大きく



理事者見解の様子

令和5年9月29日、10月2日、5日の3日間にわたり、決算認定特別委員会を開催し、令和4年度各種会計などの決算内容の審査を行いました。

最終日の5日には、理事者の出席を求め、質疑や委員間討議を行い、各種会計における決算内容は、いずれも認定すべきものと決定しました。

この議会だよりでは、10月臨時会議で結果報告した内容を一部抜粋してお知らせします。

道内所管事務調査

総務産業常任委員会

10月24日～26日



(動画時間) 126分
1:43:27
委員長報告

10月24日から26日までの3日間の日程で道内所管事務調査を行いました。

所管事務調査は、町から提案された予算案や条例案などの議案審査をするのとは違い、常任委員会です管している事項について、自主的にテーマを設定し、審議に必要な調査を議会の休会中に行うものになります。釧路市、小清水町、北見市へ6名の委員（議長同行）を派遣し、現地調査を行いました。この議会日よりでは、12月定例会議で結果報告した内容を一部抜粋してお知らせします。

◆釧路市…ビジネスサポートセンターkibizの取り組みについて

釧路市では、地域経済のプラス成長と雇用の創出を図るため釧路市、商工・経済団体などの10団体からなる協議会の後ろ盾の下、平成30年8月に北海道・東北エリアで初となる釧路市ビジネスサポートセンターkibizをオープンさせた。

事前予約の無料相談に開設当初から計画を上回る件数の相談が寄せられている。

釧路のあらゆる業種の中小企業などから寄せられた経営改善や販路開拓、新商品開発等の相談に応じ、相談者のアンケートでは、「良い変化があった」が80%を超えるなど、大きな成果を出している。

【所見】kibizの取り組みは、地域活性化にも繋がる中小企業支援として大きな成果が見られた。

設立に向けて作業が進められている中間支援組織や今後、制度が予定されている産業振興条例など、持続性と相談体制が明確でより実効性の高いものとなるよう努めていただきたい。

◆小清水町…防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」について

小清水



小清水町「ワタシノ」

町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」は、行政業務を担う庁舎ゾーンや市民が集うコミュニケーションティーンなどが併設されており、災害などの非常時でも施設がそのまま機能するフェーズフリーの考え方を導入した防災拠点を併せ持った施設である。

【所見】本町の役場庁舎は、建設から50年が経過しており、更新時期に来ている。

小清水町の「ワタシノ」のように行政や議会事務処理機能にとどまらず、防災機能や地域住民のコミュニケーションスペースなどを確保し、満足度の高い機能の充実や財源の確保など十分考慮し、住民との合意形成を図りながら慎重に庁舎の更新を進めていただきたい。

◆北見市…書かないワンストップ窓口について

北見市



北見市「書かないワンストップ窓口」

は、平成24年から若手職員の発案による窓口業務改善事業を市長に提案し、手続きの簡素化や窓口支援システムを導入するなどの改善を図りながら一つの窓口で一人の職員が対応し、来訪者からの聞き取りなどで手続きができる、書かないワンストップ窓口が本格稼働し、業務の効率化と来訪者の利便性向上に繋がっている。

【所見】北見市の窓口サービスの取り組みは、若手職員からの提案を発端に始まったものである。

本町においても窓口担当者や中堅職員を中心に、住民サービス向上のための先進地視察などを進めることが重要と考える。

町内所管事務調査

総務産業常任委員会

10月12日～13日



(動画時間) 126分
1:54:01
委員長報告

10月12日から13日までの2日間の日程で町内所管事務調査を行いました。

この議会日よりでは、12月定例会議で結果報告した内容を一部抜粋してお知らせします。

◆浄水場及び送水管建設現場

現在2か年で実施している建設工事は、今年度が最終年度となる。

鉄筋コンクリート造り、一部3階建てで採用する浄水方式は、最新式の「セラミック膜ろ過方式」である。

送水管は、直径200ミリのダクタイル鋳鉄管を道道下川雄武線沿いに埋設するものである。

【所見】完成は、令和6年2月を予定している。

町民へ安全で安心な水道水を安定して供給するためにも、今後も安全に留意しながら遅滞なく工事を進めて行く必要がある。

◆戸田建設(株)の状況

戸田建設(株)と下川町は、企業と地域の連携による包括連携協定を締結している。一の橋地区で太陽光システムなどの再生可能エネルギーを利用して夏秋イチゴのハウス栽培を行っている。今後は、既存のバイオマス熱供給システムによる熱利用を予定している。

【所見】雇用人数の増加やふるさと納税返戻品としての効果が期待できるほか将来的には、山びこ学園等の障がい者雇用など様々な効果が見込まれる。協定に基づく取り組みが有効に機能するよう相互の連携をより強固なものとしていく必要がある。

◆一の橋取水施設

一の橋取水施設は、一の橋浄水場まで3,082メートルの導水管で沢の水を送っている。昭和48年の建設から50年が経



一の橋取水施設

過しており、施設の老朽化が著しい状況である。

【所見】8月の大雨では、取水施設や取水施設までの管理用道路が数か所寸断されるなどの大規模な被害にあっている。

水道水の安定供給に向けた、水道施設整備計画の早急な策定が必要である。

◆認定こども園運営状況

下川町認定こども園は、定員95名の保育施設で、0歳から6歳までの幼児をクラスに分けて保育している。

一時保育の受け入れも行っており、保護者の傷病や冠婚葬祭などの際に利用が可能である。

【所見】保育士の業務は、事務作業を含めて増加傾向である。事務作業の簡素化などの工夫をし、保育士が保育業務に専念できる環境づくりが必要である。

【総合所見】議会や委員会などで指摘した事項、意見などについては速やかに検討・対応するよう努めるべきである。



認定こども園「こどものもり」

「議員とフリートーク」を開催しました

令和5年11月21日、コモレビで議員とフリートークを開催しました。町の皆様の声に耳を傾ける場として、また、議員をより身近に感じてもらう機会になるよう、内容を工夫しながら開催しています。

今回は午前と午後2時間ずつ開催し、時間内は出入り自由で、気軽に話せるようテーマを設けず、少人数でテーブルを囲む形で行いました。合わせて25名の方にご参加いただきました。多忙な中、足を運んでくださった皆様、どうもありがとうございました。

写真はその時の様子です。話題に上がったものの一部を紹介します。

- 公共施設の維持管理・統合・建て替えを含め、町の方向性が不透明なのではないか
- 使用している施設が再編・統廃合の対象となり、3月までに明確な方向性を決めなければならなくて困っている
- 合同墓を整備してほしい
- IP電話の運用の公平性と廃止後の情報発信のあり方
- 議員のなり手不足
- 熊がよく出るので、観光やお客を案内するにも障害がある
- 林道にゴミが増えている
- ふるさと交流館が閉館していてもったいない
- 小中学校などの施設がバイオマスの熱で全館暖かくて快適
- 福祉施設の働き手不足閉鎖になったら困るので、入所定員を減らすなどの方向性を示してほしい
- こどものもりの一時預かりの対象が限定的では
- 町のアイデアを持ち寄って話し合える場があるといい



「気軽に話せてよかった」
「昼の開催で来やすかった」という感想をいただいています。
次回の議員とフリートークは
2月22日(木)を予定しています。
皆様のお越しをお待ちしています！

下川商業高校2年生が 一般質問を体験しました



議員席に座った高校生

令和5年12月6日、今年度も下川商業高校生が議会見学に訪れました。

以前は、議会の傍聴や議員との意見交換などでしたが、今回は一般質問を体験してもらいました。町長、副町長、教育長が参加し、議員はサポートに回り、議長の進行で実施しました。

事前に、高校生は6グループに分かれ、各グループに質問を考えてきてもらいました。

質問の前には議員とのミーティングの時間を設け、内容のアドバイスやどんな再質問をするかなど打合せをしてから、一般質問の体験へ臨みました。予定していた質問のほかにも、追加で質問する生徒の姿も見られるなど、とても活発なものとなりました。

次からは高校生の質問と町長の答弁の一部を紹介します。



質問 Wi-Fiが使える施設を増やしてほしい。
町長 未設置の公共施設に整備していきたい。
質問 テスト期間中はコモレビの席が足りないが何か対策は。

町長 コロナ対策で減らしているが、足りなければ予備の椅子を出せる。



質問 地域のイベントを増やしてほしい。
町長 うどん祭りなどがあり、自分たちで企画するイベントもあるので、一緒に楽しんでもらいたい。

質問 空き地が多く、有効活用できないか。
町長 公共施設の集約化など、計画の見直しを進めていく中で、有効的な活用ができるかと思っている。



質問 学校にエアコンを設置してほしい。
町長 道教委は全道立高校に設置を決めた。
質問 中央橋の前後の坂が冬は滑りやすいが何か対策は。

町長 除雪と滑り止めを含めた対応を主に進めていきたい。

などの答弁がありました。



高校生が身近な政治に興味や関心を持ってもらえるよう、内容を工夫して今後も開催していきます。

議会活動日誌 9月15日から12月14日までの議会の活動記録です
(9月定例会議閉会後から12月定例会議閉会まで)

- 9月29日 決算認定特別委員会(初日)
- 10月2日 決算認定特別委員会(2日目)
- 10月5日 決算認定特別委員会(最終日)
- 第5回全員協議会
- 10月12日 町内所管事務調査(初日)
- 第11回議会運営委員会
- 10月13日 町内所管事務調査(最終日)
- 10月臨時会議
- 10月19日 上川管内町村議会議員研修会(旭川市)
- 10月24日 道内所管事務調査(初日:釧路市)
- 10月25日 道内所管事務調査(2日目:小清水町)
- 10月26日 道内所管事務調査(最終日:北見市)
- 11月1日 第6回全員協議会
- 第12回議会運営委員会
- 11月臨時会議
- 第5回議会広聴広報特別委員会
- 11月6日 浦幌町議会総務文教厚生常任委員会行政視察
- 11月21日 議員とフリートーク(コモレビ)
- 第13回議会運営委員会
- 第6回議会広聴広報特別委員会
- 12月4日 第7回全員協議会
- 第7回議会広聴広報特別委員会
- 12月6日 第14回議会運営委員会
- 高校生議会見学
- 第2回下川町議会脱炭素推進調査特別委員会
- 12月7日 美瑛町議会議会報特別委員会行政視察
- 12月11日 12月定例会議(初日)
- 12月12日 第15回議会運営委員会
- 12月13日 第16回・第17回議会運営委員会
- 12月14日 12月定例会議(最終日)



上川管内町村議会議員研修会で講演いただいた早稲田大学マニフェスト研究所の中村事務局長



美瑛町議会議会報特別委員会との意見交換

編集後記

私たち編集委員は、読みやすく分りやすい議会だよりを目指して試行錯誤の中、今回で第3回目の発行を迎えました。

今回の議会だよりは、表紙や紙面の内容・レイアウトなど、ほぼ編集委員で分担・打ち合わせを重ねた結果出来上がったものです。決して完成形のものではありませんので、その都度改良し、読み手側重視の紙面づくりに心がけていきます。

紙面の内容などについて、少しでもご意見やご感想をお寄せいただけるととてもありがたいです。

また、今年から始めた議員とフリートークも好評です。

これからも親しみやすく、接しやすい議会と議員活動を目指して頑張りますので、どうぞよろしく願っています。

(桜木)



議会広聴広報特別委員会
(議会だより編集委員会)

- | | | | | |
|------|-----|----|-----|-----|
| 委員長 | おく | ざき | ゆう | こ |
| | 奥 | 崎 | 裕 | 子 |
| 副委員長 | なか | た | ごう | のすけ |
| | 中 | 田 | 豪 | 之助 |
| 委員 | さくら | ぎ | まこと | |
| | 桜 | 木 | 誠 | |